

エコ・あぐり・タウン くねっぷ 応援団だよ

平成26年 5月12日発行 NO.34

訓子府町の「ふるさと応援団」に参加いただき、ありがとうございます。皆さまと訓子府町を結び便りにできればと考えております。

★訓小リコーダー全国銀賞

全国リコーダーコンテスト(3月30日、東京都)に出場した訓子府小学校スクールバンドは、今回も全国の舞台上で活躍し、銀賞を獲得しました。

★酪農経営発表大会

北海道酪農青年女性会議主催の第42回酪農経営発表大会が、3月27日に札幌市で開かれ、森下智崇さん(緑丘)が酪農経営発表で最優秀賞を獲得、7月に仙台で開かれる全国大会に出場することになりました。

今回の発表大会では「こだわりのコンパクトな経営で強い酪農をつくる」をテーマに発表しました。

森下さんは「今後さらに技術力や経営力を向上させ強い酪農の実現に向けた」と話していました。

応援団トピック

★高知県津野町と職員人事交流

訓子府町と姉妹町の高知県津野町との職員人事交流は、平成24年度からスタートして2年が経過、両町ともに初代の研修交流が終わり、二代目の人事交流に入りました。

津野町からの川田明男さん、訓子府町の今田誉規さんは、それぞれ2年間の研修を終え、帰郷。そして新たに、本町からは坂井毅史さんが津野町へ、津野町からは前田綾子さんが本町に赴任しました。

平成26年度 記念の年

平成26年度は、訓子府町図書館が開館30周年、くねっぷ歴史館が開館10周年を迎えます。記念事業として今年9月13日(土)に『図書館・歴史館まつり』を開催し、他にも1年をとおしているいろいろな行事を予定しています。

それぞれ「本との出会いの場」として、「先人の偉業を学ぶ場」として町民の皆さんにご利用いただいています。

●訓子府町図書館

昭和59年11月3日に開館した図書館は、子どもたちを中心にたくさんの利用でにぎわい、町民一人当たりの貸出冊数が過去8回も全国一位に輝きました。現在では約7万5千冊の蔵書となっています。



図書館全景(平成初期)

●くねっぷ歴史館

昭和26年建設の旧役場庁舎を改修し、平成16年4月3日に郷土資料館「くねっぷ歴史館」として開館しました。旧石器時代の資料や開拓の歴史を物語る懐かしい資料を保存・展示しています。



歴史館全景(平成16年)

第8回 まちづくり推進会議

8回目となる「まちづくり推進会議」が、3月25日午後6時30分から、28名の委員が参加し、町総合福祉センターうららで開催されました。

今回の会議は、平成26年度の主な施策、人口減少とまちづくりについて話し合わせ、委員の皆さんからたくさんの意見や要望等が出されました。



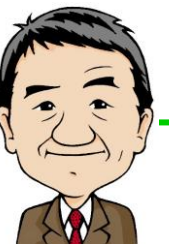
北海道常呂郡訓子府町東町398番地 訓子府町役場企画財政課
Tel 0157-47-2115 Fax 0157-47-2600
E-mail kikaku@town.kunneppu.hokkaido.jp
URL <http://www.town.kunneppu.hokkaido.jp/>

「おじゃましま〜す」

4月13日に東京・日野社会教育センターで開催されたデンマークに学ぶ福祉視察20周年記念「高齢者福祉フォーラム2014」に参加した。私も、2000年と2003年の二度にわたって本視察研修に参加させていただいた。北欧を代表するデンマークの社会保障政策は高齢者福祉を始め女性の労働・雇用対策、子育て環境、児童福祉等々きめ細かな配慮がなされている。国の歴史や生活状況が異なるものの「高負担・高福祉」の実態は、国民が光り輝く「世界一豊かな国」と称されるにふさわしく、我が国が最も学ぶべき国と思えてならない。

私が掲げる医療費の無料化を始め「町民にやさしい町づくり」の根底には、デンマークのこうした社会保障政策に少しでも近づきたい願いでもある。それでも思うように進まない施策の一つに町長の「おじゃまします」がある。ご高齢の一人暮らしや夫婦世帯を町長が訪ね歩き、声かけや語り合いを行いながら町政に意見を反映したいと考えから2013年からスタートしたが、何せ私の時間がとれないのが悩みの種である。2011年から東日本大震災の被災地(宮城県、岩手県、青森県)訪問を、4月下旬から5月連休を利用して3年間実施してきた。でも今年は思い切って「おじゃまします」に切り替えた。

35歳の息子が高校時代に利用していたメンテナンスバイクにまたがり、農村地域を走り続けた2日間、「こんにちは、元気ですか」の呼び掛けに、「嬉しいね」と笑顔で応えてくれるやさしさがたまらない。住民と寄り添う地方自治の原点と感じる「おじゃまします」に、いつの間にか筋肉痛も吹き飛んだようなゴールデンウイークだった。



町長's Eye

訓子府町ふるさとおもいやり寄付制度に皆さまから多くのご寄付をいただきました

■平成25年度の実績（平成25年4月～平成26年3月）

●地域別寄付件数

寄付者の居住地域	寄付者数
北海道外	9
北海道内	6
(うち札幌市)	(2)
計	15

●事業別寄付件数

事業の区分	寄付件数	寄付口数	寄付金額
1. 安心して暮らせるふるさとづくり事業	12	122	610,000円
2. 元気な人を育てるふるさとづくり事業	7	146	730,000円
3. 豊かな環境と資源を活かしたふるさとづくり事業	4	69	345,000円
4. その他、特色あるふるさとづくりに関する事業	4	67	335,000円
計	27	404	2,020,000円

●基金の状況

区分	当初	積立額	活用(取崩)額	年度末保有額
寄付金	2,416,000円	2,020,000円	880,000円	3,556,000円
利子	6,000円	1,000円	0円	7,000円
計	2,422,000円	2,021,000円	880,000円	3,563,000円

●年度別寄付件数等内訳

年度	寄付件数	寄付口数	寄付金額
平成20年度	32	477	2,382,000円
平成21年度	27	80	400,000円
平成22年度	10	331	1,655,000円
平成23年度	15	254	1,270,000円
平成24年度	16	172	860,000円
平成25年度	27	404	2,020,000円
計	127	1,718	8,587,000円

平成25年度にご寄付いただいた皆さま

(寄付日順、氏名公表同意者のみ)

鹿野 節子さま (北見市)	木村 純一さま (札幌市)
澤田 真智子さま (神奈川県)	高田 ケイさま (東京都)
飯田 政章さま (埼玉県)	山川 一夫さま (神奈川県)
細川 博實さま (長野県)	梶 榮子さま (埼玉県)
岩城 知幸さま (北広島市)	岩城 貴子さま (札幌市)

寄付金は幅広く有効活用させていただきました

1. 安心して暮らせるふるさとづくり事業

高齢者ハイヤー利用サービス事業 100,000円



2. 元気な人を育てるふるさとづくり事業

子ども劇場開催事業 650,000円



3. 豊かな環境と資源を活かしたふるさとづくり事業

農業実習生受入住宅整備事業 100,000円



4. その他、特色あるふるさとづくりに関する事業

図書館新生児健やか絵本贈呈事業 30,000円

